

ふじみ

市議会 だより

No. 178

平成30年第4回(12月)定例会〈会期日程〉

11月27日・30日 本会議	12月4日・5日・13日 常任委員会	6日・7日・10日 11日・12日 本会議	18日 本会議
開会 会期の決定 閉会中の所管事務調査の報告 陳情の常任委員会付託 議案内容説明 選挙管理委員会委員・補充員選挙 議案審議・報告 議案の総括質疑 議案の常任委員会付託	議案及び陳情の審査 予算議案の審査	市政一般質問	委員会審査報告及び採決 議員提出議案審議 閉会

新春

富士見市議会議員集合写真

- (前列右から)
- 建設環境委員長 伊勢田 幸正
 - 文教福祉委員長 齊藤 隆浩
 - 副議長 八子 朋弘
 - 議長 尾崎 孝好
 - 議会運営委員長 関野兼太郎
 - 総務委員長 田中 栄志
 - 予算決算委員長 篠田 剛
- (二列目右から)
- 総務副委員長 今成 優太
 - 建設環境副委員長 深瀬 優子
 - 文教福祉委員 加賀 奈々恵
 - 建設環境委員 津波 信子
 - 文教福祉委員 加藤 清
 - 建設環境委員 寺田 玲
 - 文教福祉委員 佐野 正幸
 - 総務委員 吉原 孝好
- (三列目右から)
- 文教福祉委員 小川 匠
 - 予算決算副委員長 川畑 勝弘
 - 議会運営副委員長 勝山 祥
 - 文教福祉副委員長 根岸 操
 - 文教福祉委員 村元 寛
 - 建設環境委員 上杉 考哉



議長 尾崎 孝好

年頭に当たって

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、富士見市議会に對しまして深いご理解と温かいご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、昨年は、議会として富士見高校の生徒の皆さんや子育て、環境の分野でサポート

いただいている団体の皆様との意見交換会を開催させていただくなど、新たな取り組みもさせていただきました。

今年も市政の進展に向けて建設的な議論を重ねつつ、提案・提言を行ってまいりますので、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして幸多き年となりますよう心からご祈念申し上げ、年頭のごあいさつとさせていただきます。

市民総合体育館の指定管理者決まる

平成30年第4回(12月)定例会が、11月27日から12月18日までの22日間にわたって行われました。

今定例会では、富士見市行政組織条例の一部を改正する条例の制定や公の施設の指定管理者の指定について(市立市民総合体育館)、平成30年度一般会計補正予算(第3号)議案など、18件の案件が市長から提出され、審議の結果、すべて原案のとおり可決・同意しました。

市民から提出された陳情3件については、1件を採択しました。

議員提出議案4件については、「無戸籍問題の解消を求める意見書」を原案のとおり可決し、3件は否決としました。

12月6日から12日まで行われた市政一般質問には19人の議員が登壇し、執行部の考えをただしました。

平成30年第4回(12月)定例会 審議結果

議案等番号	議案等の名称	議案等番号	議案等の名称
81	富士見市行政組織条例の一部を改正する条例の制定について	92	富士見市道路線の認定について
82	富士見市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	93	富士見市道路線の廃止について
83	富士見市一般職の職員の給与に関する条例及び富士見市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	94	富士見市道路線の変更について
84	富士見市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	95	富士見市教育委員会委員の任命について
85	富士見市公共施設整備基金条例の一部を改正する条例の制定について	報告10	専決処分報告について
86	富士見市立図書館条例の一部を改正する条例の制定について	報告11	専決処分報告について
87	平成30年度富士見市一般会計補正予算(第3号)	諮問3	人権擁護委員の推薦について
88	平成30年度富士見市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	陳情6	富士見市におけるパートナーシップの公的認証と性的少数者に関する諸問題への取り組みに関する陳情
89	平成30年度富士見都市計画事業鶴瀬駅西口土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	議20	無戸籍問題の解消を求める意見書の提出について
90	平成30年度富士見都市計画事業鶴瀬駅東口土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	選挙3	富士見市選挙管理委員会委員の選挙について
		選挙4	富士見市選挙管理委員会補充員の選挙について

*「報告」については採決の対象ではありません。

○賛成 ×反対

議案等番号	議案等の名称	審議結果	21・未来クラブ				草の根			公明党			日本共産党	絆	安								
			佐野 正幸	吉原 孝好	上杉 考哉	田中 栄志	尾崎 孝好	齊藤 隆浩	関野兼太郎	村元 寛	加賀 奈々恵	勝山 祥	八子 朋弘	今成 優太	津波 信子	深瀬 優子	加藤 清	篠田 剛	寺田 玲	小川 匠	川畑 勝弘	根岸 操	伊勢田 幸正
91	公の施設の指定管理者の指定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情9	お腹の赤ちゃんを大切にすため、7月13日を「生命尊重の日」と制定するよう国に意見書の提出を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
陳情10	市内循環バスの高齢者利用料金無料化継続の陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
議21	2019年10月からの消費税増税の凍結を求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
議22	後期高齢者医療の窓口負担の引き上げに反対する意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	
議23	水道事業の民営化に反対する意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	

※表中、会派の「絆」は市民の絆、「安」は安心倍増市政の会を省略し表記しています。 ※表中、議案等番号の「議」は議員提出議案です。 ※議長の賛否表明は議長を除く議員の賛否が同数の場合のみです。

市議会議員の年賀状・暑中見舞状・祝金等寄附行為は、法律で禁止されております。皆様のご理解をお願いします。

12月6日・7日・10日・11日・12日の5日間にわたり、19人の議員が市民生活に関わる諸問題をはじめ、富士見市の将来を見据えた課題や施策等、市政一般について、市長・教育長等の考えをたどりました。ここでは、定められたスペースで質問者が執筆した原稿を掲載しました。

市民生活・環境などで活発な発言

伊勢田 幸正(安心倍增市政の会)

①障がい者採用について

財務省の非常勤職員採用の障がい者枠で「自力通勤・介護者なし勤務」との要件が「ヘルパーを利用すれば通勤でき、介助者の活用で業務が遂行できる障がい者」を一律に排除するものとなり、財務省は要件を削除した。現在、本市も同様の要件を課しているが、来年度以降の対応は、要件を撤廃する。

吉原 孝好(21未来クラブ)

①小規模土地画整理事業を活用した新しい市街地の整備について

小規模土地画整理事業地内にスーパーなどの買い物施設を設置する考えは、今後の検討課題と受け止め、調査研究していきたい。

齊藤 隆浩(21未来クラブ)

①成年後見制度の現状は

制度充実への取り組みは、利用が必要な場合は、ケースワーカーや高齢者あんしん相談センター等と連携を図り支援している。今後は、まちづくり講座などで、市民へ制度の周知をする必要がある。

津波 信子(公明党)

①認知症対策について

認知症サポーター養成講座を学校、小売業、金融機関等で実施を。これまでも、小中学校や金融機関、販売業者から依頼を受け実施してきた。今年度は高校や事業所等を対象に、合計12回実施している。

佐野 正幸(21未来クラブ)

①子育て・学校環境について

公園等でボール遊びができる場を。調査研究していきたい。他団体などからの助成金等の活用や、市民協働により、校庭の芝生化の試行を。芝生の維持管理の継続には市民協働による管理が重要。試行実施を含めた実現の可能性を調査研究していきたい。

心ふれあう安心のまちづくり 関野 兼太郎(21未来クラブ)

①自治体間競争の視点から住み続けたい富士見市について

富士見市の将来推計人口や住みやすさなどがランキングとして示されている。これらの評価について見解を。評価から現状と課題を的確に把握し、将来を見据えた施策を打ち出し、富士見市の評価を総合的に上げる必要があると考えている。

若手教員の指導力向上、市民総合体育館の利用促進は 上杉 考哉(21未来クラブ)

①若手教員の指導力向上は

若手教員育成指導員の指導による効果は。昨年度末に実施したアンケートでも指導を受けた教員全員から良い回答をいただき、県学力・学習状況調査の結果においても教員の指導力向上が児童の学力向上に繋がったと認識している。

追加募集を行うかは、現在進行している採用試験の状況を見て判断する。仮に追加募集を行う際には、要件を撤廃して行う。本市は職員採用の募集案内がPDF形式でウェブ公開されているが、PDFは「音声読み上げソフト」で対応できない。対応可能なテキストデータでのアップを。平成31年1月予定のホームページリニューアル後は、テキストデータもアップするようにする。

川越県土整備事務所と市で調整を図った結果、今年度、県土整備事務所の協力で、河川区域部分と併せて、市道第520号線と市道第5206号線の工事も実施する運びとなった。さらには「らばー」と富士見とびん沼自然公園の両施設を一体的に回遊できる仕掛けづくりを行う考えは。水子貝塚公園や難波田城公園などの貴重な地域資源も併せて回遊できる仕組みを作り上げ、富士見市全体の賑わいを創出していきたい。

市道へのベンチ設置を。既設歩道は通行スペースの問題があり難しいと考える。市道の坂道に手すり設置の考えは。市内の道路状況では階段以外の道路には困難と考える。

高齢者の単独世帯が増えている状況から高齢者の見守り等の安否確認は重要であり、遠方のご家族の安心にもつながるサービスと認識している。手続き方法等の課題については、調達や他市町の状況等を含め検討を進めていく。

前回の9月議会の佐野議員からの指摘後、徹底を周知した。これからは努めていく。市掲示板の利用方法の改善を。多くの方が利用できるように、掲示サイズの上限をA4サイズまでとしては。利用者へのアンケート等も実施しながら、適切な運用を検討していきたい。

これまでの子育て施策を強みとして活かすとともに、他の自治体に先駆けた新たな施策を加えた確かな教育の実践の展開を発信していく。テーマを絞ったことへの効果をどう把握しているか。地域で抱える課題についてより深く意見交換ができた。

公平性を考えると難しいが、個人利用の制限など更に利用しやすく検討したい。

根岸 操(市民の絆)

①会計年度任用職員制度について

来年度から募集が始まるが、今後のスケジュールは。2019年9月議会に提案目録導入に向けて市の対応は。改正により臨時・非常勤職員が共通に運用できるものと考えている。

複数顧問制度をとっており、過度な負担の無いよう配慮している。

はじめ対策の取り組みは。本市のいじめの件数は全国からみて多い方だと思う。これは小さなトラブルでも見逃さず解決を行っている結果。LINEによるいじめは。子ども達のアンケートや保護者の訴え等により把握。

SDGs(持続可能な開発目標)の取り組みを。貧困や格差、気候変動などの課題解決に向け、国連加盟国が2030年末までの達成を目指すSDGsが注目され、地方自治体や民間企業でその理念を施策や事業に取り入れる動きが活発化している。どう市政に取り入れていくのか。

道路を拡幅するには長期的な視点が必要であり困難だが、舗装の修繕に向けては、本年度に路線測量、実施計画を行い整備を進める。

サンライイトホールのみだつた期日前投票所を、来年度はみずほ台コミセン、ピアサふじみ、サンライイトホール順で3カ所を移動しながら実施する。今後も検討していく。

路整備について 関沢2丁目、市道第5209号線の道路整備の取り組みは。

②教育行政について 教員が部活動顧問を受け

③運動施設について 第2運動公園の得点表の改善は。改めて検討する。



利活用が期待される旧青年の家跡地(南畑) ②市民の安全を守るための道

表紙写真を募集

議会だよりの表紙写真を募集しています。下記の要領でご応募をお願いします。◆カラー写真 ◆被写体のテーマ「私が選んだ富士見市百景」 ◆写真(2L版)か写真データ ◆受付は随時行っています。 ◆応募写真、データは返却いたしません。 ◆写真のタイトル・撮影日時・場所を明記 ◆メールでの応募も可能です。 ◆採用の方には、富士見市の特産品を贈呈します。 ◆送付先 〒354-8511 富士見市大字鶴馬1800番地の1 富士見市議会事務局 あて TEL 049-251-2711(内165・166) FAX 049-255-9637 メールアドレス gikai@city.fujimi.saitama.jp

①富士見市総合計画について
次期総合計画の基本的な考え方は。

市役所内で共有するだけでなく、市民に広く理解して頂き、オール富士見で計画を推進していくことが重要だ。

計画の策定体制は。

審議会の他、市民ワークショップや団体へのインタビューなど、他自治体の例も参考に幅広く検討を行っている。

市民に理解される工夫は。策定過程も含め、わかりやすい情報提供が必要と考える。

平成31年度予算編成方針について
基本方針をどう反映させるか。

重点施策をしっかりと当初予算に反映させるために、限られた財源を計画的かつ効率的に活用し、11万市民の期待に応える力強い予算を編成したい。

部局間連携は重要だが。全庁的な連携・調整を図るほか、作業部会でも検討し予算要求されると認識する。

川畑 勝弘(日本共産党)

①がん対策について

日本では、1981年からがんで亡くなる方が第1位である。今は2人に1人ががんにかかると言われており、がん患者が円滑な社会生活を営むことができる社会環境の整備が図られることが必要である。がんが発見された方や診断結果が要検査の方への対応はどうしているか。

要精密検査となった方には医療機関からの受診勧奨を行っている。また、再受診の

①今後の生産緑地の取り組みについて
面積要件緩和に向けての条例制定について。

法改正の趣旨や実態等を踏まえ条例制定への準備を進めている。

②自殺対策基本法改正後の市の取り組みについて
庁内の取り組みは。

庁内で横断的に自殺予防対策に取り組むため15人の所属長を委員とした「富士見市自殺予防対策庁内連絡会」を設置し計画的に取り組む。

③市民からの要望について
市道第611号線の拡幅と水路整備について。

公共下水道の敷設計画があり、既存の水路環境が改善されることや、通学路としての指定もあることから、部分的な改良について検討していく。

栗谷津東公園脇の市道第2113号線と市道第2110号線の補修について
段差の解消には道路全体の改修が必要。全体的補修までの間、通行に支障がないよう部分的な補修を実施する。

藤田 剛(公明党)

①災害対策について
避難所開設キットについて。

誰もがスムーズに避難所開設を行うことができるほか、防災訓練の際に活用し、より実践的な訓練が実施できるものと考えている。

市内小中学校の防災倉庫に粉ミルクを備蓄しているが、常温で保管及び授乳ができる液体ミルクはお湯を使わずに

①市役所業務と人員配置は
昨年度、職員の最長の時間外労働は月何時間だったか。

平均時間外労働時間は。ひと月で約10時間だった。

兵庫県神戸市で行われている外部の有識者と若手職員が課題に取り組む例を参考に業務改善を行うとはどうか。

興味深いので研究したい。

②電気自動車の活用と災害対応について
本市の公用車に電気自動車はあるのか。

以前はあったが今はない。電気自動車の導入、維持費を軽減しうる公用車カーシェアリングについての見解は。参考にした。

電気自動車の災害時の活用は何か考えられるか。

投光器や携帯電話への充電などが考えられる。

③ラグビーワールドカップ2019について
パブリックビューイングを行うとはどうか。

たんぼラグビーの皆さんなど、市民協働で行えないか考えていきたい。

①犯罪被害者支援の取り組みの充実を
埼玉県犯罪被害者等支援条例制定後、本市の取り組みは。

研修会への参加や、広報で窓口があることを周知した。

更に業務を充実させる為、本市に「犯罪被害者等支援条例」の制定が必要ではないか。

制定している自治体が少なく研究している段階である。

②子どもの居場所の充実を
プレパーク等、子どもが遊べる公園を市民と協働で検討することが必要では。

先進事例を研究する。

③男女共同参画社会を目指すための取り組みの充実を
配偶者暴力相談支援センター(DVセンター)は人口10万人以上の自治体には設置することが努力義務である。

本市も早急に設置すべきでは。庁舎内に設置する場所がないことが課題となっている。

庁舎外に設置することにしている。情報共有が課題。庁舎内への設置を第6次基本計画に盛り込むことを検討中である。

①障がいを持つ方への支援について
聴覚障がいの方などに優しいメールやチャットでやり取りの出来るNET119緊急通報システムの登録を市役所でも受け付けてもらえないか。

近隣市町の動向を踏まえ、利用者拡大に取り組んでいく。

②シティゾーン開発に伴う富士見市の将来像は
魅力を高める総合開発の為に外部の人材を活用しては。

人的ネットワークは重要。今後、活用など検討していく。

③コストコやイケアなど有力商業施設を誘致する考えは。今の制度だと難しいが、国や県の動向を注視しながら最適な土地利用を検討する。

県が富士見市の意向を聞くと言っている。企業誘致について市が積極的に提案すべきと考えるが。

市長のトップセールスも含め、企業局と連携しながら誘致に努力していく。

③人生100年時代を豊かに
健康面・生活面・経済面で豊かに暮らす為の政策は。体制整備や周知に努める。

①「水子」の地名について
「水子」の地名については違和感を持つ人や敬遠する新規住民、愛着を持っている方など様々いるが、このような意向をどう捉えているのか。

様々なご意見がある事は認識している。

「水子」は番地が700番台であり飛び地もある。番地の住所の特定は困難で、緊急車両の遅れや郵便の誤配達があるのが現状である。住居表示(〇丁目〇番〇号)を行う必要性があるのでは。

地域住民の意向の総意が原則である。

当該住民に向けて、地名や住居表示についてアンケート調査を行うとはどうか。

地域からご要望があれば、実施することは可能である。

②災害廃棄物について
本年、大雨や強風により屋根などが破損し、災害廃棄物が出た。市はどのような対応をするのか。

個人所有の災害廃棄物は罹災証明書を発行し、廃棄物の処理手数料の減免を受ける事ができる。

①国保税の多子減免制度について
今年度より所得が400万円以下の世帯では、22歳以下の第3子目以降の被保険者の均等割額が全額免除されている。現在の申請者数は。

11月末現在で、対象133世帯中100世帯が申請済み。

申請制ではなく、初めから減免した納付書を送ることはできないのか。

申請減免は、あくまで本人からの申請が必要である。

仙台市は18歳以下の均等割額を3割減免し、減額した納付書を送っているが。

仙台市は子育て施策。本市は国保税値上げの激変緩和策として実施している。今後、国の動向を見ながら考える。

②保育所等保育施設の入所申請受付期間のさらなる拡大を
県内39自治体を調べた。5日間以下は本市を含め6自治体、6〜10日間が17自治体、11日間以上が16自治体あった。2時間以上待つ状況を考慮し受付期間の拡大を。

集中したのは初日のみ。分散させるよう工夫する。

①市内公共交通について
市は、市内循環バスの高齢者特別乗車証を有料化するとのことだが無料で継続するべきと考える。市長の見解は。

持続可能な事業とするため有料にする。

これまで高齢者特別乗車証が果たしてきた積極的役割についての市長の認識は。

移動の自由や病院、市役所、駅などに行くのに使われてきたと思っっている。

市の高齢者保健福祉計画では特別乗車証について、利便性を損なうことなく利用を推進するとされているが、有料化では利便性が損なわれる。こうした市の計画を踏まえた上での市長の判断なのか。

有料化に抵抗感があることは想像している。今後デマンドタクシーを導入するが、高齢者や市民全体の移動を10年先まで担保しなくてはならないので無料を撤廃し受益者としての責任をいいただく。

市内循環バスの見直しも同時に行うべきでは。

デマンドタクシーの本格運行後に必要があれば見直す。

■次回(3月)定例会の予定■

2月19日(火)	開会、議案説明
22日(金)	・25日(月)・26日(火)
	議案総括質疑
28日(木)	3月1日(金)・4日(月)
3月5日(火)	・13日(水)
	常任委員会
6日(水)	～8日(金)・11日(月)
12日(火)	市政一般質問
18日(月)	委員長報告、採決、閉会

※日程は変更になる場合もあります。

■議会を傍聴してみませんか■

市民の皆さんの代表である議員の活動や審議の状況を直接傍聴してみませんか。議会事務局で住所・氏名を記入し、傍聴券を受け取り傍聴席に入ることができます。

また、手話通訳を希望する場合には、早目に事務局へお知らせください。なお、ご希望の日に対応できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

平成31年の定例会の開会日及び
請願・陳情締切日のお知らせ

	3月 定例会	6月 定例会	9月 定例会	12月 定例会
開会日	2月19日 (火)	6月4日 (火)	9月3日 (火)	11月26日 (火)
請願・陳情 の締切日	2月4日 (月)	5月20日 (月)	8月19日 (月)	11月11日 (月)

※定例会の開会時間は、午前9時30分からです。
※請願・陳情の締切時間は、締切日の正午までです。
※日程は予定ですので変更になる場合もあります。
事前に議会事務局にお問い合わせください。

議案審議報告

議案第81号

富士見市行政組織条例の一部を改正する条例の制定について (全会一致可決)

分掌事務を変更するため、富士見市行政組織条例の一部を改正するものです。

《改正内容》

・総務部の分掌事務に「危機管理の総合調整に関すること。」を追加

・自治振興部の分掌事務の「防災及び防犯に関すること。」を総務部の分掌事務とする

・附則による関係条例の改正として、富士見市国民保護協議会条例第5条中「自治振興部」を「総務部」に改める

〔平成31年4月1日施行〕

議案第86号

富士見市立図書館条例の一部を改正する条例の制定について (全会一致可決)

図書館(中央館・鶴瀬西分館・ふじみ野分館)の開館時間を現在の午前9時30分から午前9時に改正するものです。〔平成31年4月1日施行〕

議案第87号

平成30年度富士見市一般会計補正予算(第3号) (全会一致可決)

既定の予算に1億2928万2000円を追加し、予算の総額を328億4142万2000円とするものです。

《主な内容と金額》

- ・障がい福祉サービスの利用者数の増加等に伴い、障害介護給付金を増額するための補正 「1億8173万1000円」
 - ・平成30年人事院勧告等に伴う給与改定及び人事異動等による職員給与費等の補正 「120万6000円」
- ・県議会議員選挙の投票予定

日の変更に伴い、事務経費を増額するための補正

〔170万9000円〕

・鶴瀬駅東口土地区画整理事業特別会計への繰出金を減額するための補正

〔△5249万5000円〕

議案第91号

公の施設の指定管理者の指定について (賛成多数可決)

富士見市立市民総合体育館の指定管理者を左記のとおりとするものです。

○指定管理者となる団体

富士見FTパートナーズ

代表団体

江東区大島1丁目9番8号

(株)フクシ・エンタープライズ

代表取締役 福士 昌

構成団体

世田谷区用賀4丁目10番1号

(株)東急コミュニティー

代表取締役 雑賀 克英

○指定の期間

平成31年4月1日から

平成36年3月31日まで

○選挙管理委員会委員

氣賀澤克己氏、抜井功氏

佐藤清康氏、渋谷弘次氏

○選挙管理委員会補充員

菅野研一氏、萩元健氏

吉田泰二氏、深野富雄氏

議案第95号 富士見市教育委員会委員の任命について (全会一致同意)

平成30年12月21日で任期満了となる小野寺巧氏を、再び任命することに同意したものです。

諮問第3号

人権擁護委員の推薦について (全会一致同意)

平成31年3月31日で任期満了となる川添知子氏の後任に、高橋千代子氏を推薦することに同意したものです。

選挙第3号・第4号

富士見市選挙管理委員会委員・補充員の選挙について

選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙を行い、次の方が当選されました。

《任期》

平成31年1月19日から

4年間

○選挙管理委員会委員

氣賀澤克己氏、抜井功氏

佐藤清康氏、渋谷弘次氏

○選挙管理委員会補充員

菅野研一氏、萩元健氏

吉田泰二氏、深野富雄氏

陳情審査報告

《総務常任委員会》

陳情第6号

富士見市におけるパートナーシップの公的認証と性的少数者に関する諸問題への取り組みに関する陳情 (採択)

陳情者 池田 宏 外183人

《文教福祉常任委員会》

陳情第9号

お腹の赤ちゃんを大切にすため、7月13日を「生命尊重の日」と制定するよう国に意見書の提出を求める陳情 (不採択)

陳情者 埼玉いのちの会

代表 山下 紘一

《建設環境常任委員会》

陳情第10号

市内循環バスの高齢者利用料金無料化継続の陳情 (不採択)

陳情者 全日本年金者組合

埼玉県本部富士見支部

支部長 小倉 洋一

意見書

無戸籍問題の解消を求める意見書

無戸籍問題とは、子の出生の届出をしなければならぬ者が、何らかの事情で出生届を出さないために、戸籍がないまま暮らさざるを得ない子どもや成人がいるという問題である。

無戸籍者は、自らに何ら落ち度がないにもかかわらず、特例措置などでの救済ケースを除き、住民登録や選挙権の行使、運転免許やパスポートの取得、銀行口座の開設等が出来ないだけでなく、進学、就職、結婚といった場面でも不利益を被っており、無戸籍問題は基本的人権にかかわる深刻な問題である。

また、無戸籍者は、同じ我が国の国民であるにもかかわらず、種々の生活上の不利益を被るだけでなく、自らが無戸籍であること自体で心の平穏を害されており、一刻も早い救済が必要である。

よって富士見市議会は、政府に対し、人権保護の観点からも、一刻も早い無戸籍問題の解消に努めるとともに、無戸籍者が生活上の不利益を被ることのないよう、下記の事項に早急に取り組むことを強く求める。

1 強制認知調停の申立てについては、その受付等の際に家庭裁判所の窓口で不適切な指導がなされることのないよう是正するとともに、これに関する法務省や裁判所のホームページの記載を改め、その申立書の書式の改定等を進めること。

2 関係府省庁によるこれまでの類似の通知等により、無戸籍状態にあったとしても、一定の要件のもとで各種行政サービス等を受けることができることとされているが、そのことが自治体職員まで徹底されず、誤った案内がなされている事例が見受けられる。窓口担当者を含め、関係機関に対し無戸籍者問題の理解を促し、適切な対応を周知徹底すること。

3 嫡出否認の手続きに関する提訴権者の拡大や、出訴期間を延ばすよう見直すほか、民法第72条第1項の嫡出推定の例外規定を設けるなど、新たな無戸籍者を生み出さないための民法改正を検討すること。

提出先 内閣総理大臣 総務大臣 法務大臣

《文教福祉常任委員会》

先進自治体への行政視察

○実施日 10月25日～26日

○愛知県半田市

○滋賀県大津市

○いじめ防止対策の取組について

《建設環境常任委員会》

○実施日 9月27日

○調査事項 「地域公共交通について」

・アマンド交通実証運行の結果を踏まえ、より良い地域公共交通の構築に向け、担当部署への調査を実施

*調査報告書は議会ホームページまたは議会事務局で閲覧できます。

意見交換会を開催しました

議会基本条例に基づき、市議会では各地域、各方面で活動している関係団体との意見交換会を常任委員会ごとに実施し、活発な意見交換や質疑を行いました。

《総務常任委員会》

・実施日 10月5日(金)

・場所 富士見高等学校

・テーマ「主権者教育について」

・団体 富士見高等学校生徒会

《文教福祉常任委員会》

・実施日 10月10日(水)

・場所 健康増進センター

・テーマ「地域で支える子育て支援」

・団体 富士見市母子保健推進員連絡協議会

《建設環境常任委員会》

・実施日 11月16日(金)

・場所 リサイクルプラザ利彩館

・テーマ「富士見市をきれいにする条例の成果と課題について」

・団体 富士見市環境施策推進市民会議

*報告書は議会ホームページまたは議会事務局で閲覧できます。

議会映像をインターネットで配信中!

ライブ中継 本会議を生放送

録画映像 会議終了後1週間程度で配信
スマートフォン・タブレット・パソコンで視聴できます。

議長の公務記録や政務活動費の領収書などの議会の情報もホームページで公開しています。

富士見市議会

検索

議会映像配信の利用状況

インターネットによる議会映像配信の平成30年における利用状況をお知らせいたします。

	録画	ライブ
年間件数	2313	4110
平均件数	6	121

*平均件数について

録画は平成30年中に視聴された合計件数を1日あたりで算出したもの。

ライブは平成30年中に生放送を視聴された合計件数を本会議開催日数(34日)で算出したもの。

市民の声

富士見市に住んで

鈴木 佑

私が富士見市に引っ越して来て、もうすぐ2年が経過します。電車での都内への移動がとても便利です。車で他県に行く際も所沢インターが近く、アクセスの良さに驚きました。近くには大型商業施設があり、買い物にも事欠きません。これだけ利便性が高いにもかかわらず、東京近郊のエリアとしては家賃も安く、富士見市に引っ越して来て本当良かったと思っています。

また、私は商工会青年部に所属しており、ここでの活動を通じて、青年部一人ひとりのメンバーが持つ地元への高い貢献の意識に感銘を受けております。

富士見市は全国随一のベッドタウンと聞いており、確かに日中の駅周辺の閑散とした雰囲気は少なからずあると思いますし、地域と市民の結びつきが弱い印象もあります。今後は青年部の一員として、富士見市がひとつの経済都市となれるよう地元企業の活性化から地域の発展へ繋げていきたいです。

編集後記

議会基本条例の改正を経て、委員会ごとに意見交換会を実施しました。一から作り上げる部分も多く、試行錯誤ではありましたが、参加者からは概ね好意的なご意見をいただきました。

市議会としての取り組みも年々増えています。議会だよりにおいても、多くの情報をわかりやすく伝えていきたいと考えています。今年も節目の年となります。チーム議会として富士見市のために尽力していきます。